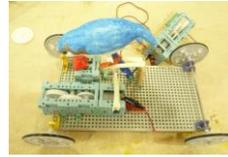


9月7日

2年目「ティラノサウルスの改造」3年目「手回し発電機を使って」の制作を完成させ、発表会を行いました。①何に改造したか。②どのような工夫をしたか。③他の人より何がすごいか

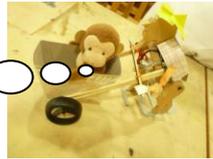


えさを食べる小鳥



「80代のおじいさん」に改造しました。ゆっくり手押し車を引いて歩きます。前に車をつけたので二足歩行が安定しました。

お母さんが結婚する前から可愛がっていたサルです。



オリンピックが日本に来てほしいので車輪が動くことで、日の丸が上がるように工夫しました。

自由課題の構想が始まりました。



構想はだいたいできたが、材料を考えたり、予算が心配。ほんとうに作れるかな？

そう簡単に構想図はかけないけど、自分で考えるのは楽しい。



9月21日

新規グループ カムを使って (カラクリ「紳士と犬」)

偏心カムを使い、回転運動から往復直線運動にかえてカラクリを動かします。「紳士と犬」は回転軸に位置を変えてカムと接触するレバーを付けることで、カムが交互に押し上げられ紳士と犬が動きます。また、軸そのものが左右に動きレバーがカムにあたる位置がずれるので、犬の頭や紳士の帽子が回ったりします。



説明書には数字がすごくたくさん書いてあってどこ見ればいいのかな？



紳士の腕を動かす仕組みで、つまようじのような軸を切るのが細かい作業で難しい



円の中心で軸を回すと、犬の頭が左に動き、右によって回すと、頭が右に動くことがわかったけど、どうしてな？
パーツを家で作って、改造してみたい。



紳士の腕の連結のところが強すぎると上にあがらなくなるんだ。回る仕組みは棒がカムにあたってもちあげられているからかな？

カムを調節して、帽子と犬の頭を動かすことが難しかった。



モーターを付けて回転力を強くしてみたい。同じ強さの回転力ならうまく回るけど、強弱があると軸がはずれてしまう。来月が楽しみです。